

別紙「審査項目」

審査項目		評価基準	配点
業務実施体制	業務実績	地域づくり、住民参加型ワークショップ、調査分析、計画策定等に関する同種又は類似業務の実績が十分にあるか	10点
	業務実施体制	業務責任者、担当者、ファシリテーター等の配置が適切であり、役割分担が明確であるか	5点
	業務遂行能力	本業務を確実に遂行できる専門性、経験、連絡調整能力等を有しているか	5点
提案内容	業務理解度	本業務の目的、地域課題、住民主体による地域づくりの趣旨を十分に理解しているか	10点
	リサーチの手法	住民ヒアリング、アンケートの手法が具体的かつ効果的であるか	10点
	ワークショップの手法	未来構想ワークショップ及び事業計画策定ワークショップの設計、進行、参加者の意見の引き出し方が適切か	15点
	計画策定支援の妥当性	ワークショップ成果を事業計画へ整理・反映する方法が明確で、実効性が期待できるか	10点
	スケジュール	業務全体の進行管理が現実的かつ適切であり、履行期間内に確実な実施が見込まれるか	5点
	独自提案・付加価値	本業務の効果を高める独自の工夫や追加提案があり、有効性が認められるか	10点
価格	見積金額	提案内容に対して見積額が妥当であり、積算内訳が明確で、費用対効果が認められるか	20点